

令和4年度（2022年度）熊本県HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業
実地研修事業実施要項

1 目的

治療法の進歩により長期存命が可能となった HIV 感染者・エイズ患者が直面する長期療養の問題に対応するため、訪問看護を行う看護師に対し研修を行い、在宅しながら安心して医療・介護が受けられる環境の整備を図ることを目的とする。

2 事業内容

訪問看護師や訪問介護職員等を対象とし、エイズ医療に係る研修を実施する。
（エイズ予防財団の方針に沿って、実地ではなくオンライン研修とする）

3 受講対象者及び人数

受講対象者：訪問看護事業所等に勤務する訪問看護師や訪問介護職員等で、当該施設の代表者が本研修の受講者として適当と認めて推薦した者。

人数：5名以内

4 研修期間

令和4年（2022年）11月14日（月）～15日（火）

（詳細は別紙実地研修プログラムのとおり）

5 研修実施機関

熊本大学病院

6 研修内容

別紙実地研修プログラム参照

7 経費等

以下の費用を、予算の範囲内において公益財団法人エイズ予防財団が負担する。

(1) 研修期間の受講者代替要員費（受講者所属機関に支給）

受講日1日につき16,800円

(2) 研修運営費（実地研修施設に支給）

1回60,000円（受講者2人以内）、受講者1人増えるごとに20,000円加算、1回あたり上限120,000円とする。

8 その他

研修会受講後、在宅医療・介護の環境整備に関する事業に協力していただく場合があります。本研修目的を十分理解したうえで、お申し込みください。